

流速計の業務活用

本会では、会員の皆様が実施する様々な業務の支援を充実するために、各種の整備を進めています。

例えば、平成20年度の業務事例として、モニタリング調査（名称略）業務を受託し、魚道の生態系等の調査を実施しました。今回の業務には各調査に応じた各種機具類が必要であり、今回の実績と多様な調査業務の増加傾向から、今年度、本会ではデジタル流速計を購入し、現在、河川、用・排水路等の流速観測に活用しています。

この機器は、用排水路の流速観測を必要とする業務の際にも活用できます。また、本会ではこのような調査業務の専門職員を配置していますので、是非お声がけいただきたいと思い、紹介します。



名 称：デジタル流速計（UC-204）

購入価格：336,000円（税込）

仕 様

測 定 範 囲：約 0.0080m/秒～3.5m/秒

平均時間測定：2、10、20、30、40 秒

耐 水：水深 20mまで

連 続 使 用：40 時間以上

参考に、今回の調査業務で行った主な調査例を紹介します。

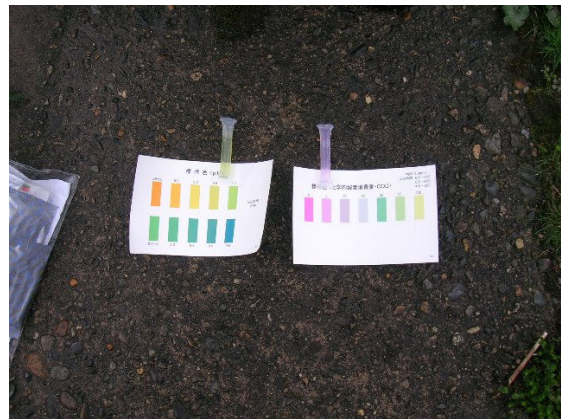
【主な調査項目】

●観測

観測には、目視をはじめ、水位、流速、水温、水質、透明度等々の数種の調査項目があります。また、ビデオカメラによる調査も行いました。



水温計測



水質調査 (PH)



目視調査及び水位計測



流速観測

●捕獲かごの設置



魚種確認のため設計・製作した捕獲かごの設置作業の様子。

本会はこのような各種の調査業務に対応していますので、是非ご相談下さい。